



## 旧野崎家住宅



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	きゅうのざきけじゅうたく
所在地	倉敷市児島味野
指定年月日	平成18年12月19日
解説	野崎家は、江戸時代末期ごろより、塩田開発と新田開発を手がけて財をなした。邸内には、中央に主屋、その前方に玄関棟と表書院が建つ。正面には長屋門と御成門を構え、北に内蔵などの土蔵群が並び建つ。建築年代は主屋が天保4年(1833)ごろ、玄関棟と表書院が嘉永5年(1852)で、土蔵群が江戸末期から明治中期に順次立てられた。旧野崎家住宅は、独特な平面の主屋や意匠の優れた表書院など、雄大な規模を有する上層民家として高い価値がある。※「崎」の漢字は「大」の部分が「立」
アクセス方法	JR児島駅から徒歩約25分
公開状況	入館9:00～16:30, 入館料必要, 休館:月曜(祝日の場合は翌日)・12/25～1/1
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span>駐車場</span>  <span>トイレ</span>  </div>
備考	